

2016年

まーどっ!



食の
ほそ道
玉蜀黍
(とうもろこし)

とうもろこし、あなたは
もちきび派? スイート派?

コロンブスが世に広めたとうもろこし

とうもろこしは夏を代表する味覚の一つ。

縁日の屋台の香ばしい焼きとうもろこしの匂いに郷愁を覚える方も多いでしょう。とうもろこし

の原産地は南米ともメキシコとも言われ、古くはマヤ文明時代から栽培されていたという説もあります。また、十五世紀末、アメリ

リカ大陸を訪れたコロンブスの一行が母国に種を持ち帰り、ヨーロッパ各国に広まったという説もあります。日本に渡来したのは

十六世紀末(天正年間)。ポルトガル人によってもたらされたと言

われています。

昔はもちきびが定番だった?

とうもろこしには生食用から飼料用のものまで

様々な品種がありますが、日本で古くから食べられてきたのは「もちきび」と呼ばれるモチモチした食

感のフリント種が一般的でした。札幌大通り公園の夏の風物詩、とうきび(方言で「とうもろこし」)

屋台で売られる八列トウモロコシはその代表ですが、

デンプン質が多く、甘味が少ないため、しょう油で味

付けした焼きとうもろこしにはもってこい。歌人石川啄

木も「しんとして幅廣き街の秋の夜の玉蜀黍(とうもろ

こし)の焼くるにほひよ」と札幌名物の焼きとうきびに

思いを馳せた歌を詠んでいます。

今はスイート種の全盛時代

しかし、昭和三十年代に入るとスイート種と呼ば

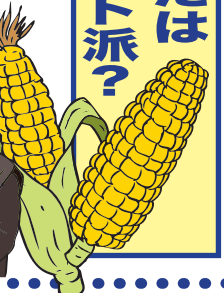
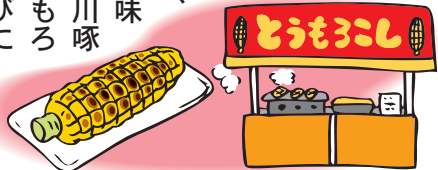
ばれる甘くジューシーなとうもろこしが登場。さら

らに、スーパースイート種やメロン・スイカ以上

の高糖度をもつウルトラスーパースイート種が市場を席巻(せつけ

ん)。とうもろこしの実は今や果実と呼びたいくらいの時代に入りま

した。こんな甘いものはとうもろこしではないと昔の味を懐かしむ人もいるようですが、これも時代の趨勢(すうせい)でしょうか。



当店
おすすめ!

ナイアガラすすぎで洗剤を落とし、
気持ち良い仕上がりに!

毎日、洗濯物がどっさり出る夏場。ナイアガラ
洗浄の「ビートウォッシュ」がお役に立ちます。

1 たっぷりの水を循環させ、洗剤残りをゆるさない。
日立は**エコ**に **ナイアガラすすぎ** をたし算

※標準コースに比べ、使用水量・消費電力量・運転時間が増加します。
日立のエコ 水に合わせてエコに洗濯する[eco水センサー]
システムなどで使用水量・消費電力量を削減。

2 温水ミストで黄ばみを落とす
温水 ナイアガラ **ビート** 洗浄

※標準コースに比べ、使用水量・消費電力量・運転時間が増加します。

3 出し入れしやすく、お手入れもラクラクで
使いやすい

ビートウォッシュ
日立洗濯乾燥機

傷つきにくく、美しさが続く
ガラスストップデザイン採用

日立タテ型洗濯乾燥機
BW-DX110A
洗濯・脱水容量11kg
洗濯～乾燥・乾燥容量6kg
オープン価格★

ゆとりの
大容量
洗濯
11kg
シングル毛布
なら2枚洗える



シャンパン(N) シルバー(S)

ちょっと
一服



そろばんは西洋の
計算機だった!?

8月8日は「そろばんの日」ってご存知でしたか。全国珠算教育連盟が「パチパチ」の語呂合わせから1968年に制定しました。一説には、そろばんの始まりは紀元前3000~2000年頃、メソポタミア地方で生まれた砂そろばんと言われています。日本には室町時代末期頃、珠を串刺しにする現在の原型のようなそろばんが貿易商によって持ち込まれ、江戸時代には商売や子どもの教育には欠かせない道具となりました。現代では数計算は電卓やパソコンが主流ですが、そろばんは数感覚を育む教具として、世界からも注目を集めています。



★オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。